

# 平成22年(2010年)日本書芸院の作品審査・展覧会が変わります。

1. 作品体裁が変わります。 作品を陳列しない公募・二科・一科は裏打ち作品での審査とします。
2. 出品料を値下げします。 公募は無料、二科は3,000円、一科は4,000円とします。
3. 陳列作品・会期を増やします。 無鑑査会員のすべての作品を陳列し、会期も変更します。
4. 審査の組み合わせが変わります。 一科会員は2月の審査となります。
5. 昇格基準が変わります。 無鑑査は「特別賞」のほか、新たに「準特別賞」をもうけます。

会員資格	作品審査について				作品陳列について (会場:大阪市立美術館)			昇格について
	名称	出品料	作品体裁	賞	名称	陳列作品	平成22年会期※	
一科審査会員	日本書芸院 三月審査会	12,000円	・額装 ・重量10kg以内	史邑賞	日本書芸院一科審査会員・無鑑査会員特別賞展	全作品	6月29日(火) ～7月4日(日)	2回受賞後、理事会で推挙されたものは役員に昇格
二科審査会員	日本書芸院 二月審査会	12,000円	・額装 ・重量10kg以内	大賞	日本書芸院二科審査会員展	全作品	2月16日(火) ～21日(日)	2回受賞後、理事会で推挙されたものは一科審査会員に昇格
無鑑査会員	日本書芸院 三月審査会	12,000円	・アクリル無しの額装 ・重量5kg以内	特別賞	日本書芸院一科審査会員・無鑑査会員特別賞展	特別賞作品	6月29日(火) ～7月4日(日)	特別賞1回で2得点、準特別賞1回で1得点とし、合計4得点獲得後、理事会で推挙されたものは二科審査会員に昇格
				または 準特別賞	日本書芸院無鑑査会員(特別賞除く)展	準特別賞作品 賞外作品	4月13日(火) ～18日(日)	
一科会員	日本書芸院 二月審査会	4,000円	・裏打ち(額無し)	特選	審査のみで陳列はありません			2回受賞で無鑑査会員に昇格
二科会員	日本書芸院 二月審査会	3,000円	・裏打ち(額無し)	一科会員 推選賞	審査のみで陳列はありません			1回受賞で一科会員に昇格
公募	日本書芸院 二月審査会	無料	・裏打ち(額無し)	二科会員 推薦賞	審査のみで陳列はありません			1回受賞し入会手続き後、二科会員となる

※会期は点数により前期・後期に分ける場合があります。出品者への成績通知書および読売新聞紙上でご案内します。

- その他の変更事項
- ・実務機構の二月審査会担当を「二月展覧会部」から「二月審査会部」に、三月審査会担当を「四月展覧会部」から「三月審査会部」に名称変更します。
  - ・二月審査会の審査会場をインテックス大阪5号館Aに変更します。三月審査会はこれまで通りインテックス大阪4号館で行います。
  - ・授賞式は7月に開催します。平成22年は7月3日(土)、シェラトン都ホテル大阪で開催します。
  - ・無鑑査会員以上の入賞者名簿および作品陳列者名簿のほか一科審査会員の史邑賞受賞作品を新聞に掲載します。(読売新聞大阪本社版)
  - ・無鑑査入賞者への賞品は、2得点以上獲得時に1回目、4得点以上獲得時に2回目が授与されます。